

受付番号

R2025-0005

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	ヒト iPS 細胞由来の肝芽細胞を用いた急性肝不全に対する新しい治療法の開発 (ヒト iPS 細胞由来肝芽細胞を駆使した急性肝不全に対する新規治療法開発)
研究期間	2025 年 11 月 7 日 ～ 2026 年 3 月 31 日まで
研究機関名	株式会社センノ・セラピューティクス
研究責任者氏名・職名	森 智恵子・代表取締役 CEO

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

株式会社センノ・セラピューティクスと東京大学との共同研究下で、ヒト iPS 細胞由来肝芽細胞 (hiPSC-HB) 移植による新しい急性肝不全の治療法の開発を進めます。hiPSC-HB は移植すると肝臓に生着し、肝臓の構造や機能を再生することが動物実験で確認されており、肝臓移植に代わる新しい再生医療として期待されています。本研究で提供いただいた iPS 細胞を用いて、臨床試験に向けた細胞の製造方法の検討や、急性肝不全の動物モデルを用いた有効性評価などを実施します。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

東京大学・谷口英樹教授

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研

究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関係が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00～17:00

本研究に関する問合せ先

所属	株式会社センノ・セラピューティクス
担当者	藤高 啓右
住所	東京都品川区東五反田五丁目22番33号
電話	070-6976-8808
Mail	k.fujitaka@sennotx.com